



消防団総合技術大会

6月18日、市営豊田野球場において「第1回中野市消防団総合技術大会」を開催しました。これは、従来のポンプ操法に加えて実践的な訓練を実施し、相次ぐ大規模災害に備えるために行ったものです。

当日は市内の11分団および女性部が日頃の訓練の成果を競い、救助班・ラッパ班・音楽隊も訓練の成果を発表。大会結果は、ポンプ車操法の部は第2分団、小型ポンプ操法の部は第3分団、応用ポンプ操法の部は第1分団、応急手当の部は女性部A、一次救命処置の部は第7分団がそれぞれ優勝しました。



信濃グランセローズ 前期2位

プロ野球独立リーグBCリーグの公式戦、信濃グランセローズ対福井ミラクルエレファントの試合が6月11日、市営野球場において行われました。当日は、前期優勝の可能性を残した信濃を応援しようと約1100人のファンが詰め掛け、最後まで大きな声援を送りましたが、試合は4対12で敗れました。BCリーグ前期の西地区は富山が優勝し、信濃は21勝14敗で2位でした。後期の信濃グランセローズの躍進に期待しましょう。



保育園児サクランボ狩り体験

6月12日、平岡保育園の園児たちが竹原地区のサクランボ農園を訪れ、サクランボ狩り体験をしました。これは、JA中野市サクランボ部会と同部会観光部が、楽しみながら地元の農産物に親しんでもらおうと企画したもので、当日は年長児42人を招待。「佐藤錦」などが鈴なりに実ったハウス内で、園児たちは真っ赤に色付いた実に次々と手を伸ばし、口いっぱい頬張りながら旬の味を楽しんでいました。



小学校運動会（延徳小・平野小・平岡小・倭小・豊井小）

市内小学校5校の運動会が、6月3日に行われました。

倭小学校では、全校児童46人が赤組と白組に分かれて、かけっこや綱引き、玉入れなどの競技に力いっぱい臨みました。低学年のダンスや高学年の組体操では、児童たちが堂々とした演技を披露。見守っていた保護者らが大きな拍手を送っていました。また、後半の綱引きやリレーでは、児童と消防団の皆さんの対戦もあり、グラウンドにはたくさんの笑顔と一体感が生まれていました。 【写真：倭小学校】



斑尾ふるさと祭り

6月4日、まだらおの湯周辺において「第31回斑尾ふるさと祭り」が開催されました。

当日は、山菜の天ぷらやきのこ汁の振る舞い、サクランボの種飛ばしやニジマスのつかみ取りなどのほか、和太鼓や中野市消防団音楽隊による演奏が行われ、大勢の皆さんでにぎわいました。

餅つき体験も人気で、子どもたちは重いきねを懸命に振り上げて餅をつき、自分たちでついた出来たての餅をおいしそうに味わっていました。



「食の大使」杉浦太陽さんが農業体験

5月28日・29日の2日間、「中野市食の大使」の杉浦太陽さんが、市内で農業体験を行いました。28日は、生産量日本一のシャクヤクの収穫や、旬を迎えたサクランボ狩り、また、プラム園地の下草刈りを体験。29日は、信州の伝統野菜「ぼたんこしょう」の定植作業や田植えを体験したほか、生産者やNPO法人などによる観光農業の研究会に参加し、新緑の中野市を満喫しながら参加者の皆さんと交流を深めていました。